

地域課題解決への活動を
寄付で応援します！

三十三銀行 NPO応援基金

本基金は、三十三フィナンシャルグループ SDGs 宣言に基づき、NPO など地域の課題解決を担う団体の活動を応援することで、SDGs 達成に貢献することを目的とした基金です。

小規模の団体さま中心に 1 先 1～15 万円目安に寄付で応援します

寄付先
募集♪

応募期間 2025 年 10 月 6 日（月）～11 月 4 日（火）

①応募資格

三重県内に主な活動拠点を置き、

本年度より「防災」を追加しました

主に「次世代育成支援」「まちづくり」「防災」「ダイバーシティ」「環境保全」活動を行っている NPO、一般社団法人、市民活動団体、ボランティアグループなど、

地域の課題を解決しようとする全ての団体（※選挙運動、布教活動、反社会的活動を行う団体は除きます）

②寄付金額

総額上限 100 万円（選考委員会の選考結果等を踏まえ、1 団体 1～15 万円を目安に配分）
寄付金の資金使途は自由です。寄付金を配分後、簡易な事後報告書類を提出頂きます。

③応募方法

下記の資料を、応募期間内に選考委員会事務局の三十三総研へ Email 又は郵送下さい（消印有効）。

①エントリーシート

※三十三総研ホームページ（<https://www.33bank.co.jp/33ir/>）よりダウンロードしてください。

②団体の目的や理念を記載した資料（定款、規約など）

③直近事業年度 1 年間の収支状況を記載した資料（財務諸表など）

④その他活動 PR 資料（資料サイズ：A4、片面 10 枚（両面 5 枚）まで ※Email も同様）

【お申し込み・お問い合わせ先（選考委員会事務局）】

株式会社 三十三総研 調査部（担当：松田、菅尾）
TEL：(059) 354-7102 FAX：(059) 351-7066
Email：33ir@33bank.co.jp
URL：https://www.33bank.co.jp/33ir/
住 所：〒510-0087

四日市市西新地 10 番 16 号第二富士ビル 4 階



※裏面もご確認下さい。

《 寄付先の選考について 》

1. 選考方法

公正を期するため、有識者をメンバーとする「選考委員会」において選考します。

＜選考委員会メンバー＞

委員長 石原 洋介 津市立三重短期大学 法経科教授 図書館長兼地域連携センター長
委員 久安 典之 建築家、四日市諏訪西商店街振興組合 副理事長
新海 洋子 一般社団法人SDGsコミュニティ 代表理事
牧田 拓巳 三重県 環境生活部ダイバーシティ社会推進課長

寄付先団体の選考は、①書類選考、②プレゼンテーション選考、の2段階で行います。書類選考を通過した団体は、プレゼンテーション選考（2025年12月22日(月)に三十三銀行本店ビルまたはWEBにて実施予定）への出席をお願いします。

※詳細については、応募締め切り後に、三十三総研よりご連絡申し上げます。

※選考の結果、書類審査のみで寄付金額を決定させて頂く場合や、寄付を見送らせて頂く場合があります。

2. 評価の視点

ご提出いただいた資料、プレゼンテーション等を踏まえ、次の視点から評価いたします。

- ①『組織評価』・・・ (1)団体の目的、理念等 (2)組織体制 (3)財務状況
②『活動評価』・・・ (1)活動の公共性、社会性 (2)団体の目的と活動内容の整合性
(3)活動の成果、効果 (4)ネットワーク

※評価の視点についてはエントリーシートにある各項目を参考にしてください。

3. 結果発表

2026年1月下旬を予定し、寄付金は2026年2月に振込予定です。

寄付対象となる団体の活動内容例

次世代育成支援	まちづくり	防災	ダイバーシティ	環境保全
【子どもの健全な育成】 ◇ 子どもの貧困対策（子ども食堂、学習支援等） ◇ 児童虐待の防止 ◇ 不登校やいじめ等への対応 ◇ 多様な価値観に触れる機会や体験活動の創出 ◇ 子どもを犯罪に巻き込まないための啓発活動 ◇ ヤングケアラーへの支援 ◇ 子どもの心のケア・メンタルヘルス支援 等 【子育て支援】 ◇ 幼児教育・保育、地域子育ての推進 ◇ 男性の育児参画の推進 ◇ ひとり親家庭等への支援 ◇ 障害児・病児とその家族への支援 ◇ 子育て期の女性に対する就労・キャリア支援 ◇ 子どものデジタルリテラシー向上支援 等	【地域の活性化】 ◇ 商店街等の活性化 ◇ 地域の特産品づくり・ブランド化支援 ◇ 地域資源を活用した観光振興・イベント開催 ◇ 移住・定住の促進支援 等 【地域コミュニティづくり】 ◇ 地域住民の交流活動の促進 ◇ 地域文化や伝統芸能の保存・継承活動 ◇ デジタル技術を活用した地域課題解決 等 【まちの美化・再生】 ◇ ゴミ清掃・不法棄防止活動 ◇ 老朽家屋・空き家対策と利活用 等 【安全・安心なまちづくり】 ◇ 地域防犯に関する活動 等	【防災意識の啓発・人材育成】 ◇ 防災訓練・セミナーの企画運営 ◇ 防災マップの作成・配布活動 ◇ 災害ボランティアの育成とネットワークづくり ◇ 次世代の防災リーダー育成 等 【災害に強い地域づくり】 ◇ 自主防災組織の結成・活動支援 ◇ 災害時要援護者の避難支援体制の構築 ◇ 避難所の開設・運営訓練 ◇ 備蓄品の管理と啓発 等 【災害時の支援体制構築と復興支援】 ◇ 災害時の情報伝達手段の確保・訓練 ◇ 炊き出しや物資供給などの被災者支援活動 ◇ 被災地の復旧・復興支援活動 ◇ 被災者の心のケア・コミュニティ再建支援 等	【女性活躍の推進】 ◇ 男女共同参画の推進 ◇ DV防止の推進 ◇ 女性のエンパワーメント支援 等 【性の多様性支援】 ◇ 性の多様性に関する理解促進 等 【障害者支援】 ◇ 障害者雇用促進に関する支援 ◇ 障害者の社会参加や暮らしやすい環境づくり ◇ ユニバーサルデザインの推進 等 【高齢者支援】 ◇ 高齢者の社会参画や生きがいづくりの促進 ◇ 高齢者の地域での支え合い活動 等 【多文化共生】 ◇ 外国人の暮らしやすい地域づくり ◇ 外国人の生活支援への取組 等	【持続可能な社会づくり】 ◇ 温室効果ガスの排出削減 ◇ 二酸化炭素を吸収する緑化推進 ◇ 再生可能エネルギーの普及・啓発 ◇ 3Rなどごみゼロ社会に向けた取組 ◇ 食品ロス削減に向けたフードバンク活動 ◇ 持続可能な環境教育活動 ◇ デジタル技術を活用した環境モニタリング 等 【自然環境の保全】 ◇ 生物多様性保全活動の促進 ◇ 里地里山里海の保全・活用 ◇ 希少な野生動植物の保護 ◇ 森林・河川・沿岸海域等の環境整備・保全 ◇ 海洋プラスチックごみ問題への取組 等